



学校教育目標 強い心をもった子どもを育てる  
～感動とつながりのある活動を通して～

優勝旗 その手でつかめ 新たな歴史！

上記は、9月19日(土)に行われる秋季大運動会のスローガンです。代表委員会(3年生以上の学級の代表者会議)で話し合い、二つに絞られ、その後、学級で再度話し合い決定しました。

この言葉には、新校舎の建設とともに、さらに素晴らしい右田小学校にしていこうという子どもたちの気持ちがあふれています。たのもしい右田っ子です。新しい校舎でも、さらにたくさんの「感動とつながり」あふれる活動を展開して、大きく成長する2学期・3学期にしていきたいと思っています。

先日、校長室の本棚をみていると、ふと「ふるさと読本右田」という本に目がとまりました。

右田地区教育会と右田地区史蹟保存会の皆さんが編集・発行されたものです。そのなかで、「時観園」という江戸時代の学校に関する記述がありました。何と、そこには「幕府の学校、昌平黌ができる2年前(1628年)に時観園は、毛利家臣の子弟を教育するために設けられました。」と書いてありました。場所ははっきりしないようですが、熊野神社参道の北側で、毛利邸との間に、130間(1間は1.8メートル)にわたって杉が植えてあって、杉ノ馬場と呼ばれていたあたりではないかと思われるそうです。

また、時観園は、全国的に有名な萩の明倫館より「91年も早くできた。」ということも書いてあり驚かされました。昔から右田では、学問を大切に、学問に励んでいたことがよく分かりました。

その伝統ある右田に、右田小学校の新校舎が完成しました。伝統を引き継ぐとともに、新しい時代を担う子どもたちに必要な「豊かな心や確かな学力、そして、たくましい身体」を育成するため、今後も、保護者・地域の皆様と協力して、教職員一同全力で支援や指導にあたりたいと考えています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

新校舎



旧校舎



新校舎について

7月13日(月)に、学校へ新校舎の鍵の引き渡しがあり、2学期に備えての準備にかかっています。現在、7月中に、職員室等の引っ越しを済ませ基本的業務は、新校舎で行う予定です。7月の最後の週に学校に来られる際は、新校舎へいらしてください。(新校舎でお待ちしております。)校舎移転の関係でご迷惑をおかけすることも多々あると思いますがどうぞよろしくお願いいたします。(2学期から新校舎で授業を開始します。)

また、今年度の8月の親子作業では、児童棟や特別教室の移転作業をお願いしております。ご多用の中、有り難うございます。(詳細は、別配付のプリントでお知らせする予定です。)

一学期は、特に大きな事故もなく子どもたちは生活することができました。感謝申し上げます。しかし、台風の接近が心配される中、学期末を迎えます。子どもたちが安全に過ごせますようにどうぞよろしくお願いいたします。  
二学期には、夏休みを有意義に過ごし、ひとまわり大きく成長した姿を楽しみにしています。

留守家庭児童学級の場所が変わります！  
防府市健康福祉部より、7月21日(火)から留守家庭児童学級を新校舎1階の2教室で運営するとの連絡がありましたのでお知らせいたします。

## 6/17 避難訓練 (防犯)



少年安全サポーターの河野さんとスクールガードリーダーの中場さん、内田さんに指導していただきました。  
一番大切なことは、「何か変だなあとと思うこと」つまり、いかに早く気がつくかということだそうです。  
不審者にも車にも十分に気をつけて登下校しましょう。

## 6/20 音楽の授業 (学習ボランティアの方と)



3年生が、地域の清水さんにリコーダーの指導をしていただきました。ちょうど参観日で、保護者の方々が後ろで参観されていたので、「後ろまで音をとばして」と声をかけられて、伸びやかな音となるように指導していただきました。

## 縦割り班活動



昼休みに縦割り班で遊びました。「はないちもんめ」「だるまさんがころんだ」「ハンカチ落とし」等、昔、私たちも遊んだ遊びが多かったので、見ていてうれしくもあり、懐かしくもありました。異学年で仲良く遊べるって素晴らしいですね。



きれいに揃った靴箱  
きれいに干してあるぞうきん  
水泳着に着替えた後の整頓された教室の机の上

みんな素晴らしいと思います。こんな良い習慣が、子どもたちを健やかに育てていくのだと思います。全校で続けていきたいと思えます。

## 6/30 佐波川体験活動



4年生の総合的な学習の時間「佐波川の自然にふれよう、調べよう」で、佐波川で体験学習を実施しました。佐波川に学ぶ会の皆さんと保護者の方のお世話で、楽しく活動することができました。本当にありがとうございました。

## 6/25 青少年劇場

青少年劇場小公演で「となりの国の打楽器と踊り」と題して韓国の踊りや音楽を素晴らしい踊り手と打楽器奏者によって紹介してもらいました。韓国語ですっと話していたのに、急に日本語で話し始めた時は、子どもたちみんな「目が点」状態でした。一緒に踊る場面もあり、楽しい時間を過ごしました。



今年度も右田小読み聞かせボランティア「どりいむ」の皆さんに、朝の読み聞かせとお昼の読み聞かせで、お世話になっています。毎回、子どもたちは楽しみにしていて、真剣にお話を聞いています。そんな姿をみて、ついパシャリと写真を撮ってしまいました。一生懸命聞く姿っていいですね。「どりいむ」の皆さん有り難うございます。これからもよろしくお願ひします。

## 読み聞かせ(どりいむ)

